

2014年度 まちそだて講座 事業報告

- 【日 時】 2014年7月10日・17日・31日・8月7日(木) 13:00~15:00
【会 場】 コミュニティルーム (BRANCH神戸学園都市1階)
【定 員】 12名 (1回のみ参加可)
【申込者】 15名 (キャンセル2名)
【参加者】 ①11名②7名③11名④9名 のべ38名
(男9名 女4名:垂水区8名 須磨区2名 東灘区2名 大阪1名)
【年 齢】 31歳~71歳 平均年齢61歳
【授業料】 全4回受講 2000円
【主催等】 主催:まちづくりスポット神戸
共催:BRANCH 神戸学園都市
協力:兵庫県立大学経済学部 野津研究室

■講座の目的

- ・講座を自身の役割・出番を模索する機会とし、講座からグループ形成、まちそだて相談へとつなぎ地域活動の新たな担い手誕生を目指す

■内 容 各回 講座とワークショップ

- ① 「このまちってどんなまち？」
垂水区役所まちづくり推進部地域支援担当課長 高田 浩二氏
- ② 「このまちのために大学ができること」
兵庫県立大学経済学部 教授 野津 隆志氏
- ③ 「事例にみる出番のあるまちそだて」
認定NPO 法人CS 神戸 理事長 中村 順子
- ④ 「暮らしつづけたいまちってどんなまち？」

■事業の成果

- ・参加者13名のうち7名が、まちスポの存在を初めて知った方だった。
- ・地域活動の核となりうる人材に出会い、まちそだて相談に繋ぐことができた。

■課題・反省点

- ・この地域では、午前開催の方が集客しやすい傾向にある。会場の空き状況、講師日程の調整により午後開催としたことで、参加者募集が難しかった。今後は早めに調整し、午前開催としたい。
- ・2時間の講座時間では、ディスカッションの時間が足りなかったという意見があった。また、昨年度より1日講座日数を少なくした分、活動イメージを膨らませるための時間が不足した。講座日程、講座時間共に再検討する。
- ・全4回参加者が6名と少なく、(うち2名は東灘)活動イメージを育て、グループ形成を促すことが難しかった。

